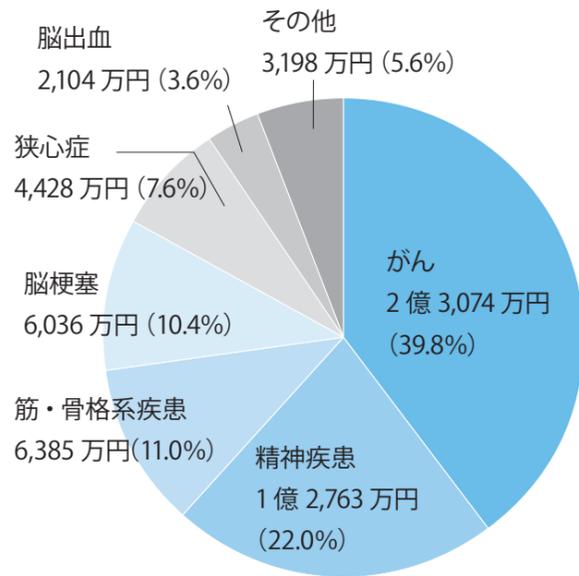




●医療費増加の要因の一つ「生活習慣病」

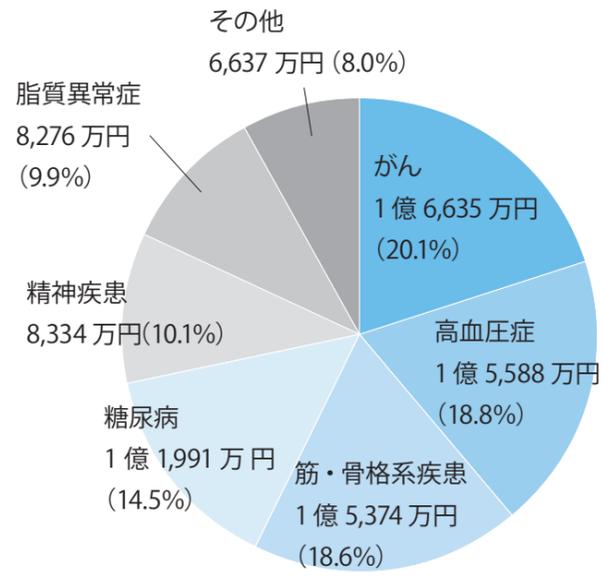
▶生活習慣病における入院費用(29年度)



1人当たりの医療費増加の要因の一つは、「生活習慣病」です。29年度の生活習慣病における入院費用の内訳(左のグラフ)を見てみると、がんが約4割を占め2億円以上の費用がかかっていることがわかります。

また、外来費用の内訳(右のグラフ)を見てみると、入院費用と同じくがんが最も多くなっています。さらに入院費用と外来費用の内訳を比べてみると、ど

▶生活習慣病における外来費用(29年度)



ちらも骨粗しょう症などの筋・骨格系疾患にかかる費用が多くなっていることがわかります。これは、国保に加入している人は高齢者の割合が高く、加齢に伴い筋肉や骨が衰えていることが要因です。

がんを含め生活習慣病は、喫煙、運動不足など日ごろの生活習慣が大きく影響しています。この機会に毎日の生活習慣を見直しましょう。

●健康的な生活を送るために

医療費のかからない健康的な生活を送るためには、生活習慣病にならないよう特定健診などを定期的に受診することが大切です。受診することで、異常があれば特定保健指導を積極的に利用して生活習慣の改善を図ることや、医療機関への早期受診で重症化を防ぐことができます。

国保に加入している皆さんには、2カ月に1回、医

療費のお知らせを送っています。医療費の現状を知り、服用している薬についてかかりつけ医と相談し、ジェネリック医薬品への切り替えも検討しましょう。

【出典】

愛媛県統計情報データベース、松前町国民健康保険事業状況報告書、松前町国民健康保険特別会計決算報告、KDBシステム出力帳票

☎ 保険課医療保険係 ☎ 985-4107

松前町国民健康保険の医療費

国民健康保険の医療費の状況を確認することで、加入している皆さんの健康状態が見え、どのような改善が必要か確かめることができます。普段の生活を振り返ってみましょう。

●国民健康保険(国保)医療費の状況

国保医療費総額

	平成27年度	28年度	29年度
年間医療総額	約29.6億円	約27.6億円	約27.1億円
被保険者数	7,405人	7,100人	6,799人

1人当たりの医療費

	平成27年度	28年度	29年度
松前町	約40万円	約38万9千円	約39万8千円
愛媛県	約37万8千円	約36万6千円	—

※29年度の愛媛県1人当たりの医療費は、未集計。

1人当たりの医療費増加傾向

国保の医療費の総額は、27年度までは増加し続けていましたが、28年度からは減少しています(上の表)。この要因の一つは、国保の被保険者数が減少したことです。しかし、1人当たりの医療費を見ると、28年度はわずかに減少しているものの増加傾向にあることがわかります(下の表)。

1人当たりの医療費が増加しているということは、「個人の病気が重症化している」危険性があります。

●生活習慣病予防に役立つ「特定健診」

特定健診ってなに?

生活習慣病といわれる糖尿病、高血圧症や脂質異常症。これらの病気は、最初は症状がなくても心筋梗塞、脳卒中などの重大な病気につながり、生活の質の低下や医療費の増大を招きます。

特定健診は、日本人の死亡原因の約6割を占める生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの人を対象にメタボリックシンドロームに着目した身体計測や血液検査などの健康診査を行います。

特定健診の受診率

	平成27年度	28年度	29年度
松前町	33.5%	34.6%	31.7%
愛媛県	30.7%	30.4%	29.7%

松前町の特定健診受診率は、愛媛県と比較して高い傾向にあります(上の表)。受診率を高めることで、医療費の抑制や病気の重症化を防ぐことができます。